

杉の力学的特性！

杉は一般的に弱い材と思われていますが、全国の研究機関のデータから、各種外材と比較しても遜色のない強度を示すそうです（既196号）。一般的に杉の強度として使われているのは杉の無等級材の数値であり、実際よりかなり低い評価を受けています。JAS目視・機械等級区分によると外材などと遜色の無い強度が認められています。従って、無等級材の杉で検討された木造住宅は強度にかなりの余裕があり、安全性の高い住宅といえます。また、乾燥すれば桧の乾燥材よりめり込みが小さく、芯材は耐腐朽や耐蟻性が高いことから、土台に適した材料ともいえます。杉の素晴らしさをもっとPRしましょう。

住宅ローン減税！

自民、公明両党の2013年度税制改正大綱は、住宅ローン減税で、一般住宅で1年間、最大40万円（10年で400万円）、長期優良住宅で、最大50万円（同500万円）の税額控除を行うというものです。また収入が少なく控除額に達しない場合は、住民税からも最大136,500円の控除もできるということです。

また、消費税がスタートした場合はその増税分を減税だけで引ききれない場合は、その分の現金支給を行うということです。ただ適用対象など詳しいことはこれからです。消費税による駆け込み需要の増加とその後の反動を抑える為にどれ程の効果があるでしょうか？

【情報】

「設計者のための実践講座」が開催されます

住木センターの24年度講習会のうち第6回と7回。（CPD制度認定）

日時 2月22日（金）10:00～13:00、14:00～17:00

場所 （財）日本住宅・木材技術センター 3F

講義 「木造住宅の台風設計について」
「接合金物の選び方とN値計算の求め方」

定員 各40名（先着順）

申込 TEL 03-5653-7663（住木センター 総務情報部）

受講料 各5,000円

木材の不足と値上げが予測されます。

国の「公共建築物木造化法」等による需要増や円安による輸入木材等の値上がりの影響から木材の供給が間に合わなくなっています。早めの見積、発注をお願いします。

【定休日】

2月は3, 9, 10, 16, 17, 23, 24日となります

3月は3, 10, 16, 17, 23, 24, 30, 31日となります

宜しくお願いします。



当社開発の木製大型遊具“エイトラン”